

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

• 安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

• 故障したら使わない

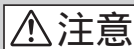
動作がおかしくなったら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

警告表示の意味

取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、大けがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号



禁止



下記の注意を守らないと、大けがの原因となります。

運転中は使用しない

自動車やオートバイ・自転車などの運転をしながら本機を使用することは絶対におやめください。交通事故の原因となることがあります。



禁止



下記の注意を守らないと、けがをしたり、耳を痛めたりすることがあります。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えたり、気分が悪くなることがあります。

はじめから音量を上げすぎない

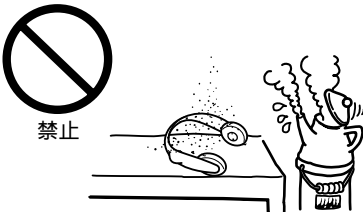
突然大きな音が出て耳を痛めることがあります。音量は徐々に上げましょう。



禁止

湿気やほこり、油煙の多い場所や直射日光の当たる場所には置かない

故障の原因となります。



禁止

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。



- 火の中に入れてください。また、ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- コインやヘアーピンなどの金属類といっしょに携帯、保管しないでください。ショートすることがあります。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類の電池を使用してください。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- 電池を使い切ったときや長時間使用しないときは、取り出してください。



もし電池の液が漏れたときは、電池入れの液をよく拭きとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではサウンドモニタリングダイナミックレシーバーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)539-5111

サウンドモニタリングレシーバー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SMR-200

Sony Corporation © 1997 Printed in Japan

主な特長

本機は周囲の音声をはっきり聞き取るための、サウンドモニタリングレシーバーです。お部屋でのテレビ視聴や、劇場やスタジアムでの観劇／観戦などで、音声を聞き取ったり、臨場感を楽しんだり、またカラオケの練習時にマイクを通した自分の歌声を聞くなど、様々な使いかたができます。

- 向いた方向の音がよりよく聞こえる単一指向性マイク内蔵
- 音の方向感が自然なステレオマイク方式
- わずらわしいコード接続の手間が一切不要
- ヘッドバンド調節不要のフリーアジャスト機構を採用
- ヘッドホンの左右の音量を連動して調整できるVOLつまみ

*この商品は補聴器ではありません。
難聴のかたの補聴の用途には不向きです。

主な仕様

一般仕様

周波数特性	200～8,000Hz
最大音響利得	30dB (at 2.5kHz)
最大出力音圧レベル	115dB _{SPL} (at 1kHz)
電源	DC1.5V
使用電池	単3形 (R6) 乾電池または相当品1本
ヘッドホン部	密閉ダイナミック型
マイクロホン部	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
質量	約150g (乾電池含む)

付属品

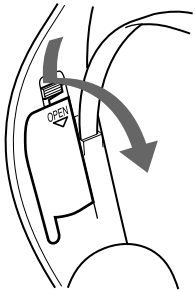
単3形マンガン乾電池 (1)、取扱説明書 (1) \ ソニーご相談窓口のご案内 (1) \ 保証書 (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

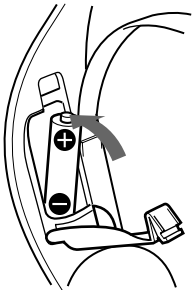
▶ 準備

レシーバーに乾電池を入れる

- 1** 左側のヘッドバンド内側にある電池ぶたを開ける。



- 2** 付属の単3形乾電池を入れる。



- 3** 電池ぶたを閉じる。

乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間
ソニーアルカリ乾電池 LR6/AM3(N)	約150時間
ソニー乾電池 R6P/SUM-3(NS)	約100時間

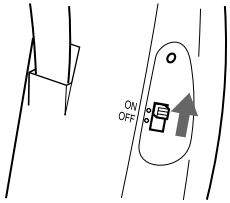
乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、レシーバーの右側にある電源ランプが暗くなってきます。また、音がひずんだり、雑音が多くなります。その場合、乾電池を新しいものと交換してください。

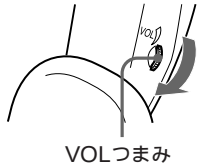
▶ 使いかた

音声を聞く

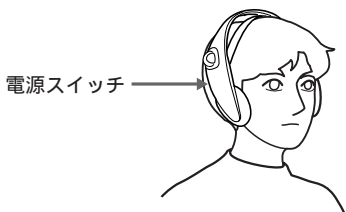
- 1** レシーバーの電源スイッチをONにする。
電源ランプが赤色に点灯します。



- 2** VOLつまみを回し、音量をしぼる。

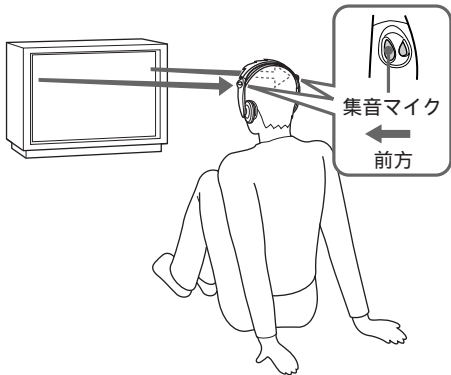


- 3** レシーバーをかける。



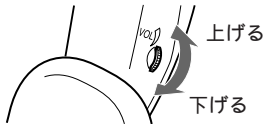
- 電源スイッチがあるほうを右側にかけてください。
- イヤープッドが耳に密着するようにかけてください。

- 4** 聞きたい音源のほうを向く



- 集音マイクには、指向性(一番よく音を拾う範囲)があるので、必ず聞きたい音源の方を向いてください。
- レシーバーをかけると、今まで気にならなかった冷蔵庫やエアコン等の騒音が大きく聞こえ、ノイズのように感じることがあります。レシーバーの雑音ではありません。

- 5** VOLつまみを回し、音量を調節する。



▶ その他

使用上のご注意

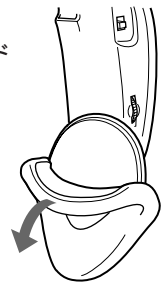
- 取り扱いには注意してください。
- 水の中に落としたり、水の中で洗ったりしないでください。
- 水気や湿気を避けてお使いください。
- 洗髪したときは、よく髪を乾かしてからお使いください。
- ヘアスプレーは、レシーバーをはずしてからお使いください。
- 台所や風呂場などに放置しないでください。
- レシーバーをつけたまま、風呂やサウナ風呂に入らないでください。
- 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度の高いところに置かないでください。
- おやすみになるときなど、使わないときは、電源スイッチを「切」にして電源を切っておいてください。
- 耳やイヤープッドはいつも清潔にしておきましょう。
- 汚れは乾いた布で拭きとってください。
- 本機をしたまま、または近くで携帯電話を使用すると、ノイズが入ることがあります。
- 集音マイクに手をかざすとピーという音(ハウリング)が出ることがあります。手を離すか、音量を下げてください。

万一異常や不具合が起きたとき、異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にご相談ください。

イヤープッドを交換するには

イヤープッドは消耗品です。汚れたり破損した場合は、お買い上げ店または添付の「サービス窓口・ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口へお問い合わせください。下図を参照してイヤープッドを交換してください。

古くなったイヤ - パッドをはずします。



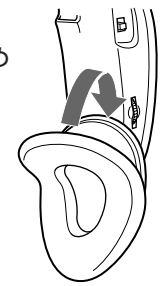
新しいイヤープッドの引っ掛け部をハウジングの下部のみぞに入れます。



ハウジング



最後までしっかりとはめ込みます。



故障とお考えになる前に

音が出ない。

- ➡ 本機の音量を調整する。
- ➡ 乾電池の⊕ ⊖の向きを正しく入れる。
- ➡ 本機の乾電池を交換する。

音がひずむ。

- ➡ 本機の乾電池を交換する。

雑音が多い。

- ➡ 本機の乾電池を交換する。

ピーピー音ができる。

- ➡ イヤープッドを耳に密着させる。
- ➡ 本機の音量を下げる。

各部のなまえ

